

第2号様式（第8条関係）

禁止行為の解除承認申請書

年 月 日

東京消防庁
練馬 消防署長 殿

申請者
住 所

氏 名

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けた
いので下記により申請します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	練馬区練馬 1－17－37	
	名 称	練馬区立練馬文化センター	
解除の承認 を受けよう とする場所 (指定場所 の 用 途)	☒ 劇場等	☐ 地下街	
	☐ 飲食店等	☐ 重要文化財等	
	☐ 百貨店等	☐ 車両の停車場及び船舶・航空機の 発着場	
	☐ 屋内展示場	☐ ホテル等	
	☐ 映画スタジオ及びテレビスタジオ		
解除の承認 を受けよう とする行為	期 間	年 月 日から 年 月 日まで	
	種 類	内 容	
	☐ 喫 煙		
	☐ 裸火使用		
	☐ 危険物品持込み		
※ 受 付 欄		※ 処 理 欄	

- 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2 内容欄には、裸火使用については機器名、熱源、最大消費熱量、火炎の大きさ等を、
危険物品持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。
3 解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。
4 ※欄には、記入しないこと。

申請内容明細書

解除承認を受けようとする行為	概要 〔 使用場所 使用場面 理由 〕	
	行為者	
	補足事項等	

- 備考 1 申請場所ごとに作成すること。
- 2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。
劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置、周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況（材質、養生の方法等）、舞台上の人の配置等を明記すること。
- 3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

禁止行為の解除承認申請書

年 月 日

東京消防庁
練馬 消防署長 殿申請者
住 所
氏 名申請者欄は、練馬文化センタ
一側で記入します。

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	練馬区練馬 1-17-37		
	名 称	練馬区立練馬文化センター		
解除の承認 を受けよう とする場所 (指定場所 の 用 途)	☒ 劇場等	☐ 地下街		
	☐ 飲食店等	☐ 重要文化財等		
	☐ 百貨店等	☐ 車両の停車場及び船舶・航空機の 発着場		
	☐ 屋内展示場	☐ ホテル等		
	☐ 映画スタジオ及びテレビスタジオ			
解除の承認 を受けよう とする行為	期 間	●年 ●月 ●日から ○年 ○月 ○日まで		
	種 類	内 容		
	☐ 喫 煙			
	☐ 裸火使用			
	☒ 危険物品持込み	○○（品名）、第四石油類（成分）、10（数量）		
※ 受 付 欄		※ 処 理 欄		

- 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
- 2 内容欄には、裸火使用については機器名、熱源、最大消費熱量、火炎の大きさ等を、危険物品持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。
- 3 解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。
- 4 ※欄には、記入しないこと。

解除承認を受けようとする行為	概要 〔使用場所 使用場面 理由〕	舞台下手袖において、リハーサルおよび本番時、演出効果向上のためのスモークマシンを使用するために、マシンの燃料を持ち込む。
	行為者	● ● ● ●
	補足事項等	

- 備考 1 申請場所ごとに作成すること。
- 2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。
劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置、周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況（材質、養生の方法等）、舞台上の人の配置等を明記すること。
- 3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

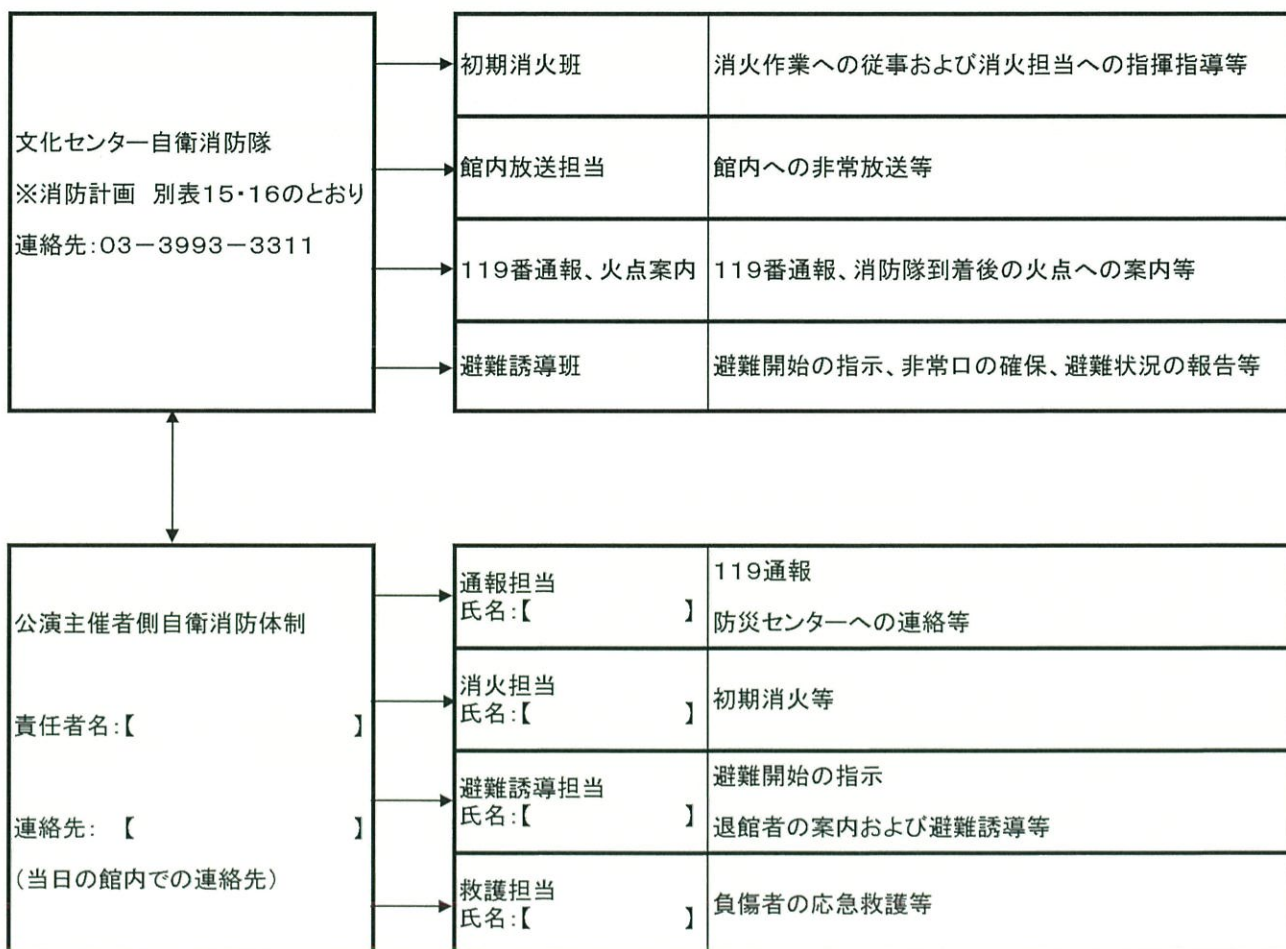
練馬文化センター災害発生時の計画

公演日：令和 年 月 日

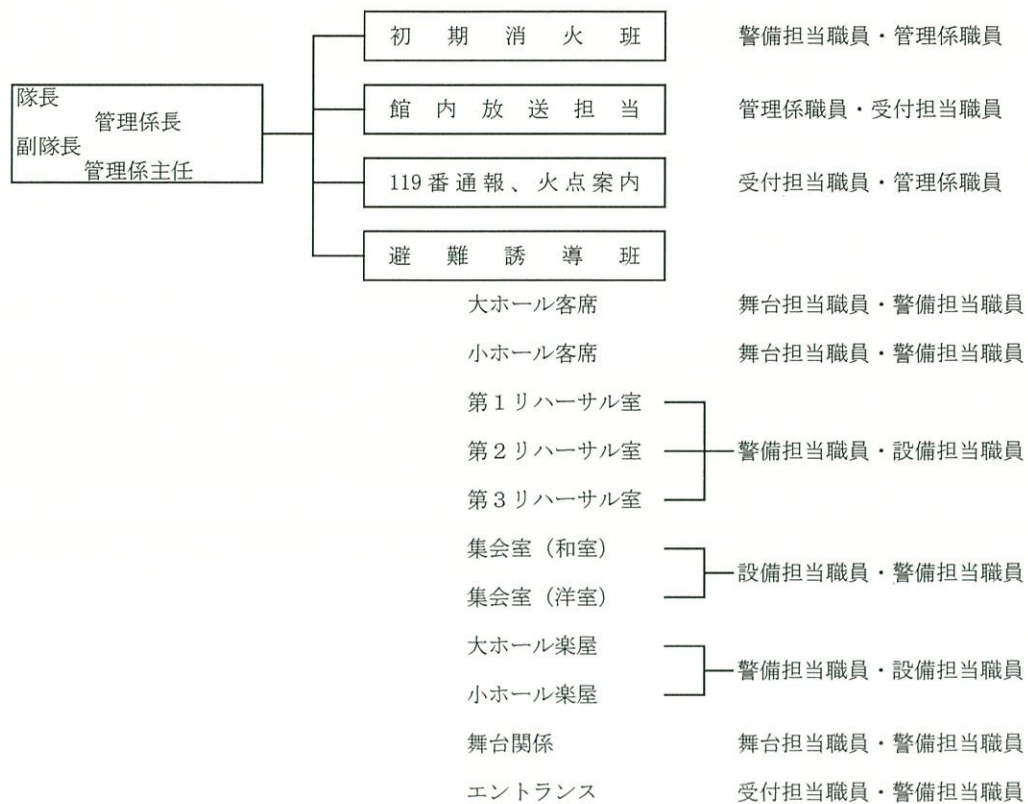
公演時間：午前・午後 時 分 ～ 午前・午後 時 分

公演名：

団体名：

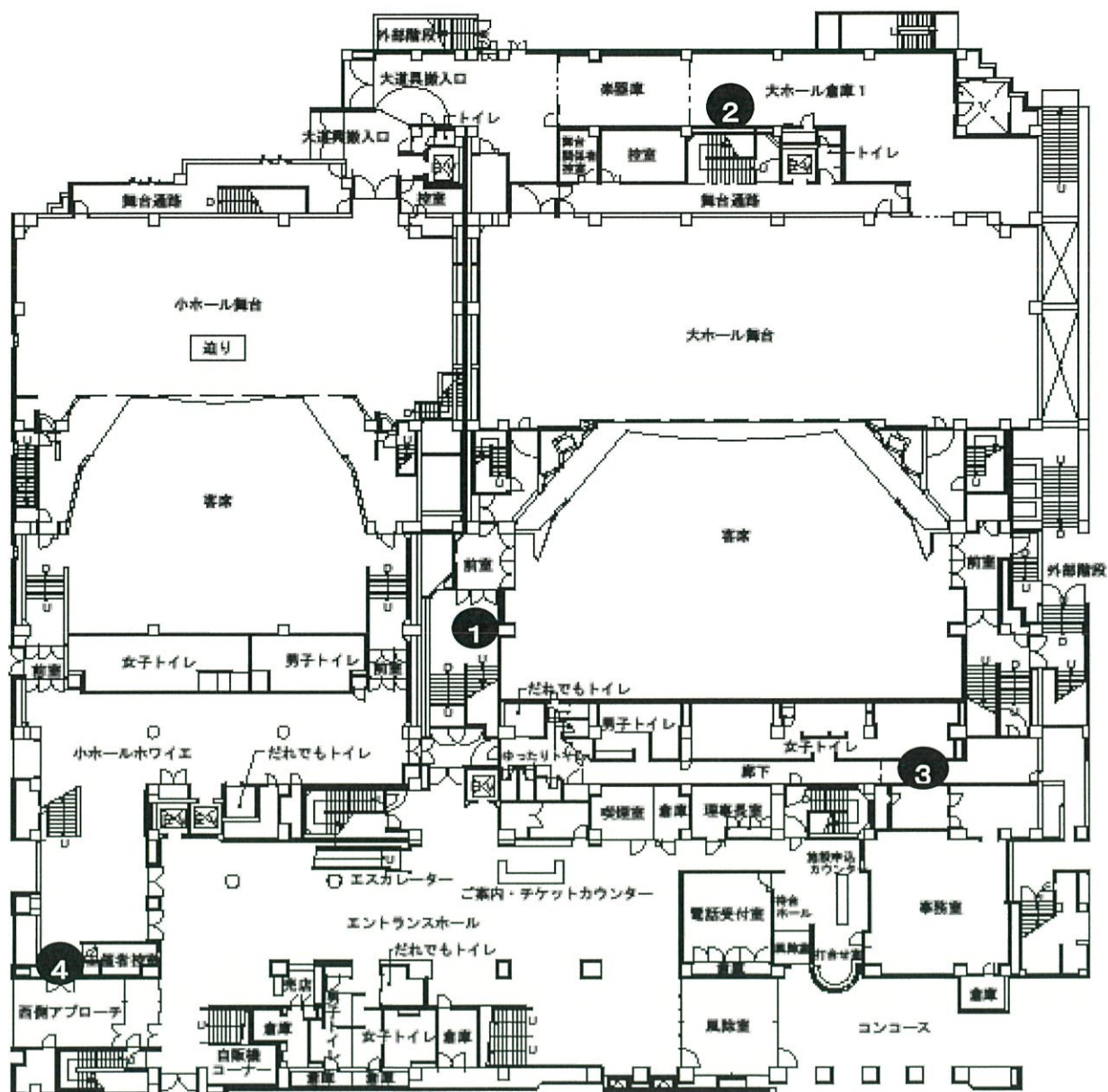


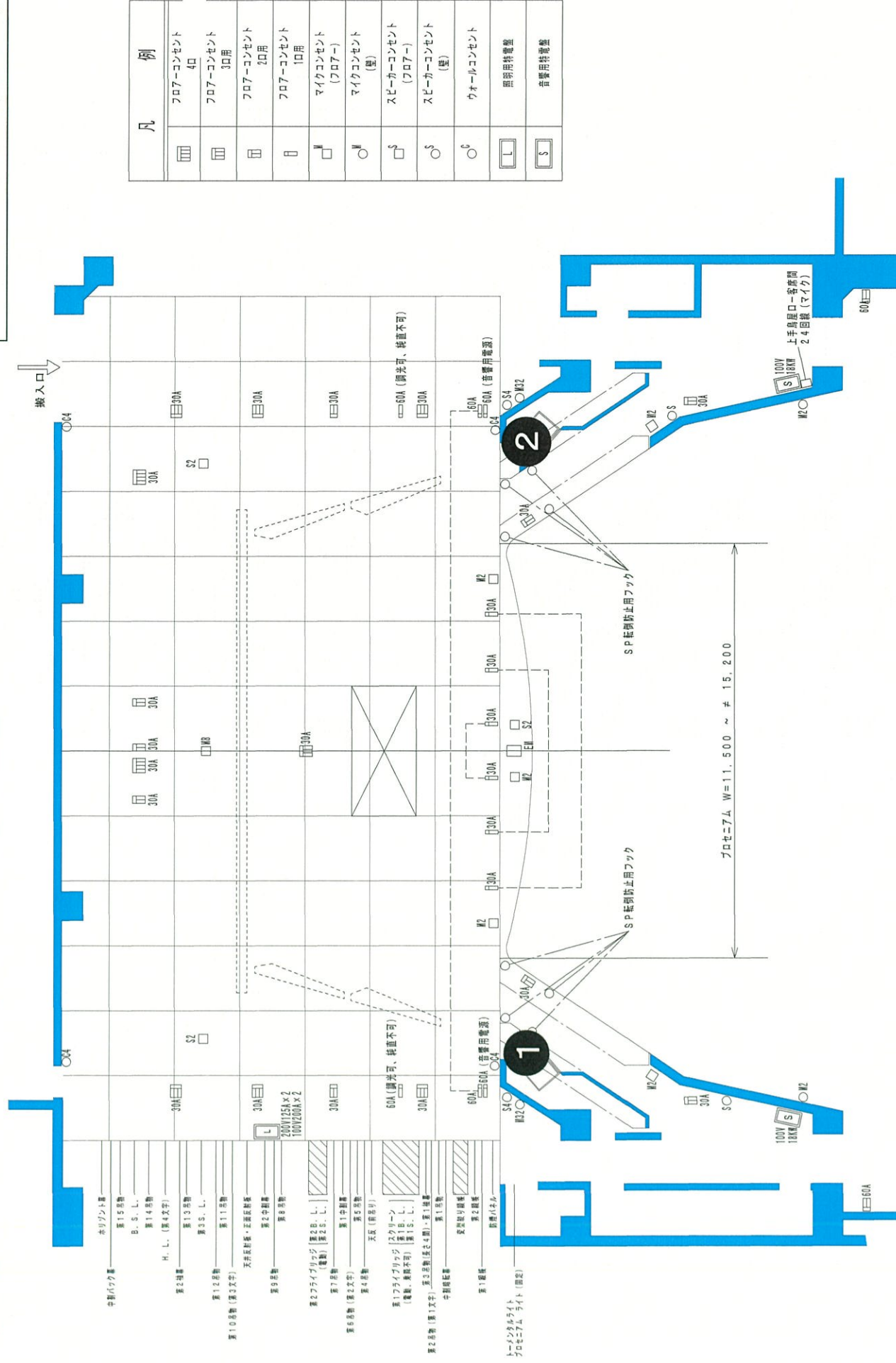
自 衛 消 防 隊 編 成 表



ホール消火栓位置

1 階平面図





圖畫斗如數一二六小

$$S = 1/100$$
